



営業トークを競う

「トーキングダウン」開催

吉岡興業

機械工具商社の吉岡興業（本社・神戸市兵庫区

駅前通2の2の6、社長 吉岡洋明氏）は7月25日、

メーカーや商社問わず普段の営業トークを競い合う営業トーク大会「トーキングダウン」を同社本社で開催し、普段の営業

性向上に貢献することを目的に開催している。

セールストークを披露

大会委員長を務める同

社の吉岡社長は開会の挨拶で「今回の大会に向

て皆さん練習されてきたと思うが、練習は嘘をつかないので緊張もほぐれるとと思う。営業トーク力が上がれば上がるほど、商品も素直に伝わりやすくなる」と語った。そこで、吉岡洋明氏は、日本機械工具商社のセールスたちのトーキング力を競う大会は、日本の生産性改善、脱炭素にもつながってくる。今日はみなさんの努力の成果を存分に発揮してもらいたい」と激励した。

エンタリーした約30名の参加者は、トーナメント方式に1年目の新人から80年超えのベテランまで2分間の制限時間内で、白熱した戦いを繰り広げた。

授で「今回の大会に向かって皆さん練習されてきたと思うが、練習は嘘をつかないので緊張もほぐれるとと思う。営業トーク力が上がれば上がるほど、商品も素直に伝わりやすくなる」と語った。吉岡洋明氏は、日本機械工具商社のセールスたちのトーキング力を競う大会は、日本の生産性改善、脱炭素にもつながってくる。今日はみなさんの努力の成果を存分に発揮してもらいたい」と激励した。

エンタリーした約30名の参加者は、トーナメント方式に1年目の新人から80年超えのベテランまで2分間の制限時間内で、白熱した戦いを繰り広げた。